

令和4年度 60回生 授業概要（シラバス）

科目名	成人看護学概論	分野/教育内容	専門分野/成人看護学
開講年次・時期	1年後期 令和4年10月～5年2月	単位数/時間	1単位/30時間
担当講師名	村井 優子	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師免許
授業の概要	成人の多様な生活状況と健康問題を理解し、成人期にある対象への看護の役割について学ぶ。成人期の多様な健康障害と看護アプローチについて学ぶ。		
到達目標	1. 成人期にある対象の発達段階の特徴、発達課題が理解できる 2. 各病期にある対象の特徴が分かり、必要な援助を考えることができる 3. 看護で活用できる理論について理解できる		
事前学習内容	初回は使用テキスト1、2を持参してください		
成績評価の方法	終講試験（100点）、課題レポートの提出状況によっては減点対象とする		
使用テキスト	1. 成人看護学総論 成人看護学 [1]（第16版、医学書院）（第2・4・5章は除く） 2. 看護のための人間発達学（第5版、医学書院） 3. 看護実践に活かす中範囲理論（第2版、メヂカルフレンド社） 4. 国民衛生の動向 2022/2023		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	看護学における成人の考え方：第1章		講義
第2回	成人期の各発達段階の特徴 成人期の発達課題・発達危機（エリクソン／ハヴィガースト）：第1章		講義
第3回	経過別看護の考え方（急性期・回復期・慢性期・終末期）		講義
第4回	大人の健康行動の捉え方／成人教育学（アンドラゴジー）：第3章		講義
第5回	急性期にある対象の理解：第6章		講義
第6回	危機理論（1）フィンの理論の活用：第6章		講義
第7回	危機理論（2）アギュララとメズニックの理論の活用：第6章		講義
第8回	慢性期にある対象の理解：第7章		講義
第9回	セルフマネジメント教育（1）：第7章		講義
第10回	セルフマネジメント教育（2）事例検討		講義／GW
第11回	自己効力感：第7章		講義
第12回	障害のある対象の理解：第8章		講義
第13回	人の死について／死の受容過程／死生観：第9章		講義
第14回	終末期にある対象の理解／トータルペイン：第9章		講義
第15回	終末期にある対象への看護の役割：第9章		講義／GW
	終講試験（45分）		
履修上の留意点	1. 授業では「考える」ことを習慣化してほしい 2. 相手の考えを尊重しながら、自身の考えを積極的に述べ、自身の考えを更に深めてほしい 3. 受け身ではなく、主体的に授業に臨むよう心掛けてほしい		